

2018年10月号

## 図書便り

情報コーナーでは、男女共同参画に関する約1,600冊の図書の貸出しを行っています。ぜひご利用ください！



みんなで読み、語る。読書会におすすめの4冊。

## 言葉は現実化する

10月13日の「読書会」でこの本の図解版を使います。

永松茂久/著  
きずな出版/刊

あなたの人生をつくっているのは、あなたが日常的に口にしてしている言葉である。多くの人は、思考が言葉を生み出すと考えている。しかし、実際は言葉のあとに思考や感情がついてくる。言葉がもたらす人生好転のヒントがいっぱい詰まっている本。



## 新しい女性の創造 改訂版

ベティ・フリーダン/著  
三浦富美子/訳  
大和書房/刊

大学の卒業式会場で女子大生たちは堂々としていた。15年後彼女たちはどう変わっているだろうか。フェミニズムの古典に挙げられる本書はこのような疑問から始まる。今一度みんなで読んで語り合いましょう！！



## 女ざらい ニッポンのミソジニー

上野千鶴子/著  
紀伊國屋書店/刊

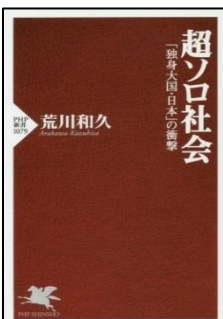
ミソジニー。「女性嫌悪」「女ざらい」「女性蔑視」などと男にとってはそう訳される。女にとっては「自己嫌悪」。さまざまな「女性蔑視」の構造を知り、思いっきり怒ったりこれからの社会を考えたりしたい。



## 超ソロ社会 「独身大国・日本」の衝撃

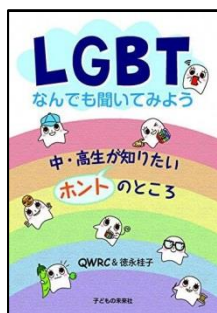
荒川和久/著  
PHP新書/刊

2035年、日本の人口の半分は独身者。少子高齢化より深刻な日本のソロ社会化。結婚してもそのリスクからは離れられない。未婚化・非婚化に加え、離婚率の上昇や配偶者の死別による高齢単身者の増加など、確実に進行する日本のソロ社会化について記す。





# 子どもに「性」、どう教える？



## LGBTなんでも聞いてみよう 中・高生が知りたいホントのところ

QWRC、徳永桂子/共著  
子どもの未来社/刊

「性の多様性」を中心に、中・高生から実際に出た質問に答える形で「性」について考える入門書。『「ふつう」って、なに??』『これってLGBT』『恋愛あれこれ』『将来のこと』『カミングアウト』の5章で構成。10月16日講座の講師の共書。



## 女の子・男の子からだBOOK

メグ・ヒックリング/著  
三輪妙子/訳  
築地書館/刊

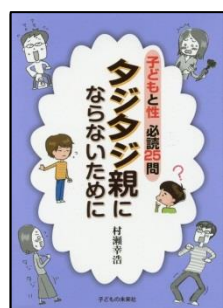
からだと性についての子どもからの質問に“上手に正しく”答えるための、親子で一緒に読めるカラー絵本。看護師である著者が性の健康を教えることは自分のからだと心を守るために必要である、と日本のお母さんからの質問に答えている。



## いのち からだ 性 河野美代子の熱烈メッセージ

河野美代子/著  
高文研/刊

恋愛、妊娠の不安、セクハラ、性の悩みやからだの心配。悩める10代の質問に、「ひとりひとりの子どもたちの大切な人生がかかっている」と広島県の産婦人科医、河野美代子先生が全力で答えている。



## 子どもと性 必読25問 タジタジ親にならないために

村瀬幸治/著  
子どもの未来社/刊

「赤ちゃんはどこから生まれるの?」って聞かれたら?お風呂にいっしょに入るのはいつまで?息子の部屋でエッチな本を見つけた!娘に彼氏ができて心配...こんな時、あんな時、タジタジしないためにしっかり予習をしておくための本。

### 情報コーナーの利用について

貸出：1人2冊まで、2週間（延長可）

対象：長岡京市在住・在勤・在学の人

※図書の貸出しには

「情報利用者カード」の登録が必要です。

カードの登録には、運転免許証など、本人確認が出来るものをお持ちください。

紹介した本は情報コーナーで貸出しています。  
他にも同ジャンルの本や新着図書がたくさんあります。職員におたずねください。

◇編集・発行◇

長岡京市女性交流支援センター

〒617-0833

京都府長岡京市神足2丁目3番1号

長岡京市立総合交流センター6階

TEL 075-963-5501 FAX 075-963-5521

E-mail: josei-c@city.nagaokakyo.lg.jp

開館時間：午前9時～午後5時（日・祝を除く）